

<一般委託>

令和元年度横須賀沿岸海岸保全施設長寿命化計画策定業務(一般委託)仕様書

令和元年度横須賀沿岸海岸保全施設長寿命化計画策定業務に基づく内容は、本仕様書の定めるところによる。

1	目的	本業務は、「海岸保全施設維持管理マニュアル(平成30年5月)」(以下「マニュアル」という。)に準じ、主に次の2つの業務により、適切な維持管理による施設の長寿命化を図るための「長寿命化計画」を策定することを目的とする。 (1)初回点検業務 (2)長寿命化計画策定業務
2	履行期間	240日間
3	施行場所	横須賀市長沢1丁目ほか
4	業務内容	別紙のとおり
5	特記事項	別紙のとおり
6	関係法規	漁港漁場整備法、測量法
7	資格要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年4月1日以降に、国、地方公共団体又は特殊法人等が発注した「漁港施設、港湾施設又は海岸保全施設の長寿命化計画業務(維持管理計画業務)」の契約を元請として締結し完了した実績があること。</li> <li>平成26年4月1日以降に、国、地方公共団体又は特殊法人等が発注した「漁港の外郭施設、港湾の外郭施設又は海岸保全施設のUAV写真測量」を含む契約を元請として締結し完了した実績があること。</li> <li>平成26年4月1日以降に、国、地方公共団体又は特殊法人等が発注した「位置情報や諸元等に関してGISを活用した維持管理データベースシステム構築業務」を含む契約を元請として締結し完了した実績があること。</li> <li>配置技術者については特記仕様書のとおり。</li> <li>下記の資格の認証・認定を受けていること。 「JISQ9001(品質マネジメント)」 「JISQ15001(プライバシーマーク)」 「JISQ27001(情報セキュリティマネジメント:ISMS)」 「JISQ55001(アセットマネジメントシステム:AMS)」</li> </ul>
8	契約方法	総価による業務委託契約(一般委託)
9	支払方法	委託料の支払いは、業務完了後一括払いとする。
10	その他事項	この仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた場合は、別途協議するものとする。
11	監督員 連絡先	港湾部 港湾建設課 古思 一仁 (連絡先 046-822-9623)

<指示又は希望事項>

グリーン 物品購入 及び 環境配慮 関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>この業務を施行するにあたって、仕様書でグリーン物品購入の指示がある場合は、横須賀市グリーン購入基本方針及び調達方針に基づく環境物品等を納入すること。また、仕様書で特に指示がない場合で委託代金に物品等の購入経費が含まれている場合は、できるだけこの方針に基づく環境物品等の調達をお願いします。 (上記方針については、本市のホームページ「よこすかのグリーン購入」参照)</li> <li>本市は、独自の環境マネジメントシステム(YES)により事務事業の環境負荷低減に努めているので、受託者においてもできる限り環境に配慮して業務を執行するようお願いいたします。</li> </ul>
----------------------------------	--

# 特記仕様書

## 1. 業務名

令和元年度横須賀沿岸海岸保全施設長寿命化計画策定業務

## 2. 業務概要

長寿命化計画策定 1 式

初回点検 1 式

長寿命化計画策定 1 式

## 3. 履行場所

横須賀市長沢 1 丁目ほか

## 4. 履行期間（240日間）

自 令和 年 月 日

至 令和 年 月 日

## 5. 業務仕様

本業務は、水産庁漁港漁場整備部発行の「漁港漁場設計・測量・調査等業務共通仕様書」の定めによるものとし、当該共通仕様書の共通編等における契約条項等は、本市の契約条項等に読み替えて使用する。

ただし、使用材料等の基準が改正された時は、新基準に基づくものとする。

なお、特記仕様書を最優先するものとする。

## 6. 下検査の実施について

完了検査前に、現場代理人が立会いの上、港湾建設課の実施する下検査を受けなければならない。

## 7. 目的

本業務は、「海岸保全施設維持管理マニュアル（平成 30 年 5 月）」（以下「マニュアル」という。）に準じ、主に次の 2 つの業務により、適切な維持管理による施設の長寿命化を図るための「長寿命化計画」を策定することを目的とする。

(1) 初回点検業務

(2) 長寿命化計画策定業務

## 8. 一般事項

(1) 本業務は、長寿命化計画を十分に理解したうえで業務を遂行するものとする。

(2) 請負者は、本業務の趣旨、内容、目的等を把握し、現場において必要と思われる事項が生じた場合は、速やかに監督員と協議し、その指示に従うものとする。

(3) 本業務は、下記の基準や規則に準拠し実施すること。ただしこれにより難しい場合は、監督員

と協議して決定すること。使用図書等が改正された時は、最新のものに基づくものとする。

ア 海岸保全施設の技術上の基準・同解説（平成30年8月）全国農地海岸保全協会ほか

イ 海岸保全施設維持管理マニュアル（平成30年5月）農林水産省・国土交通省

ウ 漁港海岸事業設計の手引（平成25年度版）（社）全国漁港協会

エ コンクリート標準示方書[維持管理編]（2018年）土木学会

オ 土木鋼構造物の点検・診断・対策技術（2017年度版）日本鋼構造協会

カ 港湾の施設の点検診断ガイドライン（平成26年7月）国土交通省港湾局

キ 港湾鋼構造物防食・補修マニュアル（平成21年11月）（財）沿岸技術研究センター

ク 漁港施設機能保全計画鋼構造物に関する保全対策の解説と事例（平成26年11月）

（社）漁港漁場新技術研究会

ケ 海岸施設設計便覧（2000年版）（社）土木学会

コ UAVを用いた公共測量マニュアル（案）（国土地理院 平成29年3月改正）

- (4) 設計計算で使用した公式、その計算過程及び引用文献（ページ）を成果品に詳細を記述すること。
- (5) 印刷製本、トレース等の簡易業務以外の技術的判断を必要とする業務を第三者に請負わせてはならない。
- (6) 本業務に当っては、関係機関と十分な調整を行い、安全確保に万全な措置を講ずるものとする。
- (7) 請負者は、現地において私(公的)物件に損傷を与えないよう注意し、万一損傷を与えた場合は、請負者の負担において処理するものとする。

## 9. 業務内容（初回点検業務）

### (1) 調査準備

初回点検業務の実施にあたり必要な計画準備(関係機関との諸調整を含む)を行うとともに、対象施設の設計条件、施工条件、立地・環境条件などの資料を収集整理する。

また、海岸保全区域台帳や設計図面にに基づき現地踏査を行い、施設の位置・形状・寸法等の確認、具体的な調査計画のポイントや重点的に調査すべき対象の想定等を行う。

潜堤、離岸堤、突堤などの沖合施設については、横須賀市が平成30年に実施した航空レーザ測深（ALB: Airborne Laser Bathymetry、以下「ALB」という。）により得られた3次元モデルデータ及び簡易オルソ画像等（以下、「ALB測量成果」という。）を用いて、変化点や変状箇所等を考慮した調査計画を立案し、監督員の承認を得るものとする。

### (2) 一次点検

施設の防護機能に影響を及ぼす変状の把握として天端高の沈下等を確認するとともに、施設全体の変状の有無を把握するため、周辺構造物との相対移動、沈下・陥没、ひび割れ、剥離・剥落・欠損等を確認するものとする。

なお、長寿命化計画策定のために実施する点検のため、以降の巡視や点検の実施の対象となるスパンや一定区間、重点点検箇所の設定も行い、設定区間毎に点検結果を整理する。

#### ア 陸上目視調査

陸上目視調査は、調査員が徒歩でコンクリート部材の大きな変状や天端高、一定以上のひび割れなど、防護機能に影響を及ぼす変状について確認・記録を行う。

#### イ 海上目視調査

海上目視調査は、陸上からの点検が困難な沖合施設について実施するものであり、調査船から目視によりコンクリート部材の大きな変状や天端高、一定以上のひび割れなど、防護機能に影響を及ぼす変状について確認・記録を行う。

#### (3) 二次点検

一次点検の結果、変状が確認され、その規模を把握することが必要と判断された場合に実施するものとする。

なお、本業務における点検は初回点検であり、今後の施設の維持管理の基準とするため、全施設を対象として測量を行う。

#### ア 陸上目視調査

一次点検において変状が確認された施設について、劣化・損傷・移動等の点検・計測及び記録を行うものとする。

目視調査結果については、変状図を作成し、健全度の判定の根拠とする。

#### イ 海上目視調査

一次点検において変状が確認された施設について、調査船等を用いて劣化・損傷・移動等の点検・計測及び記録を行うものとする。

目視調査結果については、変状図を作成し、健全度の判定の根拠とする。

#### ウ 陸間点検

陸間の設備の機能を維持し信頼性を確保することを目的としてマニュアルの年点検に準じた点検を行う。

#### エ 測角・測距

天端測量の実施にあたり、設置する主要基準点（新設点）の位置を測定する。

#### オ 整理計算

「エ 測角・測距」に関し、観測した主要基準点の測角・測距のデータを整理計算し平面上に原点を展開する。

#### カ 主要基準点設置

対象施設の起点終点を確保できる基準点を設置する。標識は金属釘とし、GNSS測量等を用いて座標値を求めるものとする。なお、精度については3級基準点または同等以上を有するものとする。

新設する基準点は、今後の施設の維持管理に活用することを考慮し、使いやすい場所に設置するものとし、具体的な位置については監督員と協議のうえ決定する。

#### キ 水準測量

既設水準点などの既知点を基準として、カで設置した基準点の標高を求める測量であり、精度は4級水準測量の許容範囲または同等以上を有するものとする。

#### ク 縦断測量

基準点間にある施設の天端について、トータルステーションによる間接水準測量を行うものとする。縦断測量はスパン単位で行う。

#### ケ UAV測量

##### ① 作業計画

「UAVを用いた公共測量マニュアル（案）」に基づき、作業着手前に、測量方法、使

用する主要な機器、要員、日程等について適切な作業計画を立案し、監督員の承認後、公共測量に関する必要書類等を作業機関に提出し承認を得なければならない。作業計画を変更しようとする場合も同様とする。また、航空局および海上保安庁等、関係機関との諸手続きも滞りなく対応するものとする。

## ② 三次元点群測量

護岸及び離岸堤天端高を連続的に評価するため、UAVによる計測を行う。なお、UAV計測を行うにあたっては、対空標識を50m間隔に設置し、トータルステーション等を用いて対空標識を計測する。撮影範囲については、「UAVを用いた公共測量マニュアル（案）」に基づき計測対象施設の3Dモデルが作成可能な範囲並びに重複度等にて計測するものとし、撮影計画の詳細については監督員と協議のうえ決定する。なお、撮影計画は、撮影時の明るさや風速、風向、地形・地物の経年変化等により、現場での見直しが生じることも考慮するものとする。

また、施設の変状箇所の変量評価（正確な位置・範囲計測）及び水準高の定量評価（スパン内で天端高が不足している箇所の特定制）を行うため、UAV計測で取得したデータより、三次元形状復元計算処理、点群編集等の作業を行い、サーフェスモデルに空中写真画像を張り付けた3Dモデルを作成し、後述の「10. (3) 点検結果及び将来の防護機能の評価」に用いるものとする。

## コ 潜堤天端高測量

潜堤施設の移動や沈下を把握するため、潜水士により50m間隔でミラーを潜堤天端に設置し陸上部よりトータルステーション等を用いて計測する。

## サ その他

その他必要な調査が生じた場合には、監督員と協議のうえ決定する。

## (4) 報告書作成

調査目的、調査内容、調査結果を整理して報告書を作成する。

施設現況調査の結果については、マニュアル付録-3 定期点検シートにとりまとめる。

また、点検で確認された変状について、その位置と諸元を変状図として整理する。

## 10. 業務内容（長寿命化計画策定業務）

### (1) 計画準備

長寿命化計画を策定するにあたり、事前に業務目的及び内容を把握し、業務の手順及び遂行に必要な事項を計画立案する。

### (2) 資料収集整理

地区海岸や周辺の状況、海岸保全施設が防護対象としている災害、施設諸元、設計図書、点検・修繕の履歴、被災履歴など、施設に関する情報の収集を行い、点検実施や長寿命化計画作成のための整理を行う。

### (3) 点検結果及び将来の防護機能の評価

点検結果はマニュアルに従い施設の防護機能について健全度を評価する。また、将来の防護機能の評価（劣化予測線の設定等）についても行う。健全度評価は、法線が変わっている箇所、断面が変わっている箇所等を境とした「一定区間」毎に行うこととし、各部位・部材の劣化予測を行って、施設の防護機能の低下を把握したうえで、総合的に行うこと。その他具体的な評価要領

はマニュアルによること。

潜堤・離岸堤・突堤等の水中に没している箇所についてはALBデータ、護岸や離岸堤（水面上）など気中部にある施設についてはUAVデータから法線方向に断面を作成し、「ク 縦断測量」及び「コ 潜堤天端高測量」で実施した成果をもとに高さの補正を行った後、スパン毎（離岸堤・潜堤は50m間隔）で最も低い箇所を抽出し評価することとする。

#### （４）点検に関する計画の立案

施設の防護機能を適切に把握するために必要な点検の実施時期、点検事項等を盛り込んだ点検計画を立案する。計画の立案にあたっては、健全度評価の結果や背後地の状況、施設の利用状況等を踏まえて、実施時期等を設定するほか、以下の点に留意すること。

ア 施設の防護機能の確保に重要な視点を踏まえた、重点点検箇所の設定、及び点検項目の設定  
イ 引継ぎ等を考慮した点検結果等の記録・保存

ウ 巡視と定期点検を組み合わせた効率的かつ効果的な点検システムの構築

#### （５）修繕等に関する計画の立案

施設の防護機能を確保するため、適切な修繕の方法、実施時期等を盛り込んだ修繕計画を立案する。計画の立案にあたっては、予防保全型の維持管理によるライフサイクルコストの削減を図るとともに、劣化予測の結果や被災履歴、施設背後の状況、利用状況等の観点から、対策の優先順位を明確化し、対策時期の変更や前倒し等による対策費用の平準化を図ること。

#### （６）長寿命化計画の作成

点検結果等に基づく施設情報、健全度及び防護機能の評価、点検計画、修繕計画等を整理し、長寿命化計画としてとりまとめる。とりまとめにあたっては、点検を効率的・効果的に行うための資料を様式化して整理するとともに、長寿命化計画の策定、改訂の履歴や点検、健全度評価結果の記録・保存方法について、マニュアル付録-4 点検記録等の電子化シートを参考に様式化して整理する。

#### （７）海岸保全施設管理データベースの整備・登録

日常管理計画を円滑かつ的確に行えるよう施設毎の点検・報告・履歴状況について適正に管理可能な海岸保全施設管理データベースシステムを作成する。

海岸保全施設管理データベースシステムは、海岸保全施設台帳や補修履歴、点検記録管理等の情報を格納し、GIS (ESRI 社製 ArcGIS もしくは同等以上の性能を有する製品) 上にて各々の海岸保全施設等の位置情報と管理情報の双方向の関連付けを行い、双方にて閲覧・検索・編集が可能なデータベースシステムとして作成する。現有の海岸保全施設情報の登録もその中に含まれる。また、老朽化度の診断結果を活用し、施設の評価結果も最新のマニュアルに基づき設計し、併せて入力する。

施設管理データベースシステムの各機能については表 1 の機能要件を最低限とし、詳細設計については監督員と協議のうえ決定する。また、画面設計については、現行の漁港施設管理データベースの画面遷移や画面デザインを踏襲する。（図 1 を参照）

設計結果はデータベース定義書としてとりまとめ、システムの操作説明書と共に成果品として納めるものとする。

海岸保全施設の GIS データに関しては、市が保有する航空写真オルソ画像データや、1/2,500 都市計画基本図 (DM データ) を基に計測し、本データベースシステム上で閲覧できるようにセットアップを行うものとする。また、現行の漁港施設管理データベースシステム

と同様のデータ形式であるファイルジオデータベース形式も作成するものとし、現行データベースシステム上でも閲覧できるデータ形式で納めるものとする。

作成した海岸保全施設管理データベースは外付け HDD 又は DVD で納品する。また、監督員が指定する PC へインストールし、インストール後の動作確認、操作説明を行う。

なお、本データベースの構築においては、新たな項目を追加・開発等を行う事ができる拡張性の高いものとなるよう留意すること。

表 1 機能要件

海岸保全施設管理データベース		機 能 要 件
海岸保全区域 台帳管理機能	海岸保全区域台帳（第一表） 表示・編集機能	・海岸保全区域台帳（第一表）に係る項目の表示・編集（追加・修正・削除）ができること ・海岸保全施設平面図、長寿命化計画書並びに海岸保全に係るその他資料が、蓄積・表示・削除ができること
	海岸保全区域台帳帳票 出力機能	・海岸保全区域台帳（第一表）、（第二表）及び水準図面の帳票の出力ができること
	海岸保全区域関連地図 表示機能	・該当する海岸保全区域がGISの地図で表示ができること ・GIS上の地図より該当する海岸保全区域台帳の表示ができること
施設 管理機能	施設一覧 表示機能	・該当する海岸保全区域の施設の一覧の表示ができること ・施設の種類や区分、管理者、構造等でソートができること
	施設詳細表示 ・編集機能	・海岸保全区域台帳（第二表）の施設ごとにその施設に係る項目の表示・編集（追加・修正・削除）ができること ・施設断面図、施設の写真並びに施設に係るその他資料の蓄積・表示・削除ができること
	補修履歴表示 ・編集機能	・補修工事ごとにその工事に係る項目の表示・編集（追加・修正・削除）ができること、 なお関連する施設に紐付きされていること ・補修工事計画図、工事の写真並びに補修工事に係るその他資料の蓄積・表示・削除 ができること
	施設関連地図 表示機能	・該当する施設がGISの地図で表示ができること ・GIS上の地図より該当する施設の台帳の表示ができること
点検 管理機能	巡視（パトロール） ・編集機能	・巡視（パトロール）ごとにその点検に係る項目の表示・編集（追加・修正・削除）が できること、なお関連する施設に紐付きされていること ・点検写真並びにその点検に係るその他資料の蓄積・表示・削除ができること
	定期点検（一次点検） 表示・編集機能	・定期点検（一次点検）ごとにその点検に係る項目の表示・編集（追加・修正・削除）が できること、なお関連する施設に紐付きされていること ・点検写真並びにその点検に係るその他資料の蓄積・表示・削除ができること
	定期点検（二次点検） 表示・編集機能	・定期点検（二次点検）ごとにその点検に係る項目の表示・編集（追加・修正・削除）が できること、なお関連する施設に紐付きされていること ・点検写真並びにその点検に係るその他資料の蓄積・表示・削除ができること
	詳細調査 表示・編集機能	・定期点検（二次点検）ごとにその点検に係る項目の表示・編集（追加・修正・削除）が できること、なお関連する施設に紐付きされていること ・点検写真並びにその点検に係るその他資料の蓄積・表示・削除ができること
	臨時点検 表示・編集機能	・臨時点検ごとにその点検に係る項目の表示・編集（追加・修正・削除）ができること、 なお関連する施設に紐付きされていること ・点検写真並びにその点検に係るその他資料の蓄積・表示・削除ができること
長寿命計画 管理機能	老朽化予測機能	・施設やその施設の部材ごとに寿命推定モデルによる老朽化予測方法の計算・グラフ表 示ができること ・施設やその施設の部材ごとにマルコフ連鎖モデルによる老朽化方法の計算・グラフ表 示ができること
	LCC表示・編集機能	・LCC算定シナリオの登録ができること ・LCC算定に係る根拠資料等の蓄積・表示・削除ができること ・複数のLCC比較のグラフの表示ができること
	コスト平準化機能	・施設優先度を用いて、限度予算（年度単位）を設定することにより、年度別対策コス トが限度予算内で平準化の計算・表示ができること
共通 管理機能	管理／閲覧者モード 機能	・管理者以外は編集（追加・修正・削除）ができないようにすること

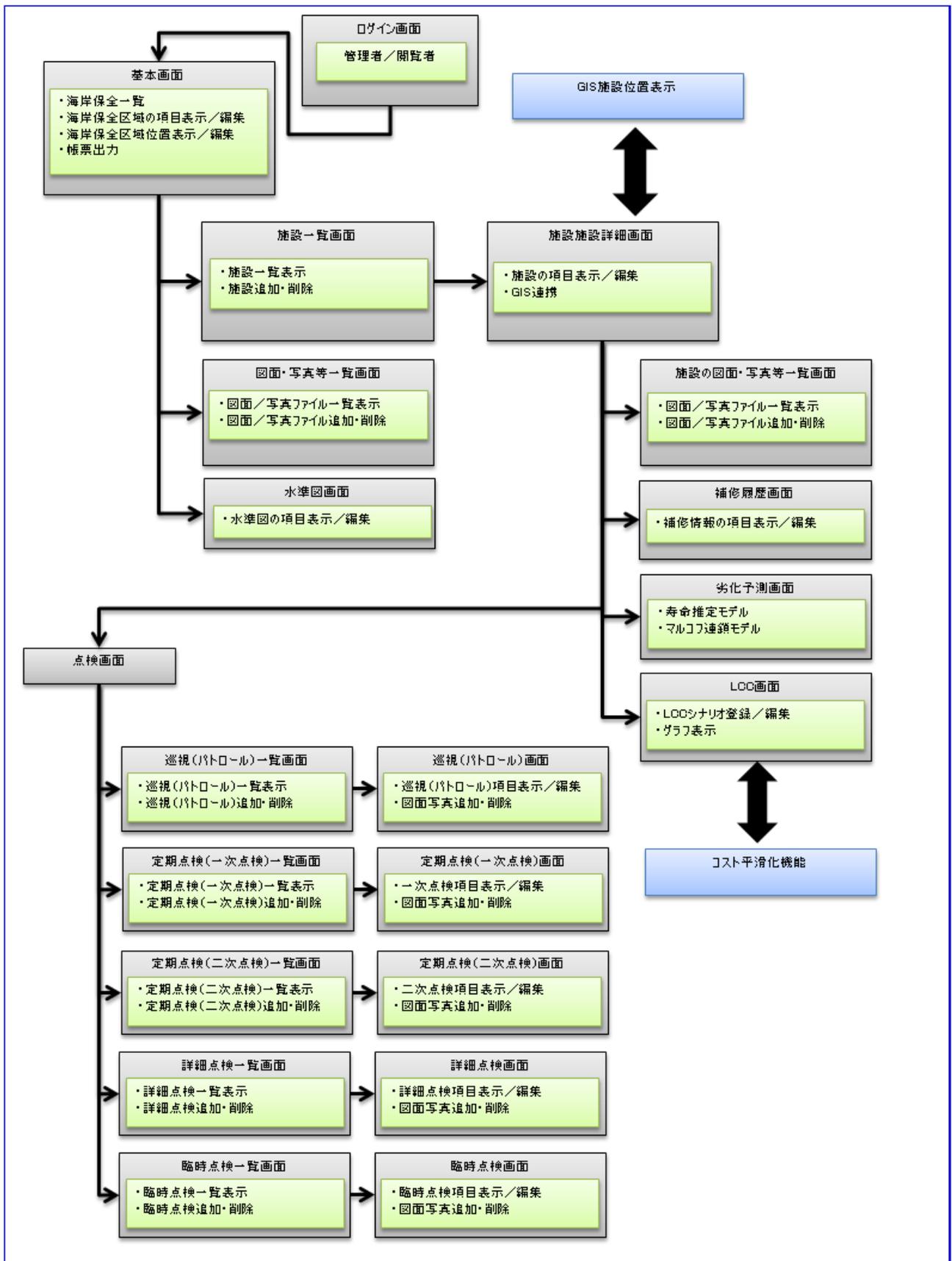


図 1 画面遷移図

(8) 報告書作成

「長寿命化計画書」を作成するにあたり収集・整理・検討した資料及び記載内容の考え方等について、報告書としてとりまとめるものとする。

(9) 協議・報告

打合せ協議は事前、中間（2回）、最終の合計4回を基本とする。

## 11. 照査について

(1) 受託者は照査技術者を定め照査するものとする。

照査技術者は当該業務に関わる分野の技術士またはこれと同等の力量経験を有する技術者（「13. 配置技術者について」を参照）とし、各照査内容により適切に配置すること。

業務完了時に、照査結果を照査報告書にとりまとめ署名捺印し、監督員に提出すること。

(2) 照査技術者が行う照査は、次に掲げる事項とする。

ア 業務条件の適切性

イ 業務方針及び業務内容の適切性

ウ 現地調査・測量方法及び調査結果の評価の適切性

エ 対策工法の選定・評価及び対策の優先順位の適切性

オ 修繕等対策費用の適切性

## 12. 成果品について

(1) 報告書は2部納品すること（A4判、金文字黒表紙）

なお、分冊する場合は、監督員の承諾を得ること。

(2) 現地調査結果の取りまとめは、記録写真を整理するとともに変状図を作成し納品すること。

(3) 電子媒体については、報告書をPDF形式に変換し、図面のCADデータと同一のCD-R、もしくはDVD-Rに記録して、報告書(2部)に添付すること。

(4) 海岸保全施設データベースシステムについては、インストールしたソフト・データのほかに、データベース定義書並びに操作説明書（A4判）を2部納品すること。

(5) UAV測量による取得した3Dモデルは、現行の3次元データ閲覧ビューア Skyline（もしくは同等以上の性能を有する製品）で、ALB測量成果と重畳閲覧可能な状態にセットアップした上で、HDDへ格納し納品すること。

## 13. 配置技術者について

(1) 漁港漁場設計・測量・調査等業務共通仕様書に定められた管理技術者を現場代理人及び主任技術者と読み替えるものとする。

(2) 主任技術者は、「技術士：①総合技術監理部門（水産-水産土木または建設-港湾及び空港、河川・砂防及び海岸・海洋）、②水産部門（水産土木）、③建設部門（港湾及び空港、河川・砂防及び海岸・海洋）」①、②、③のいずれかの資格を有していること。

(3) 現場代理人が前項の資格を有する場合には、主任技術者を兼ねることができる。

(4) 本設計に従事する照査技術者は、空間情報総括監理技術者の資格を有すること。

(5) 照査技術者は、現場代理人及び主任技術者を兼ねることはできない。

#### 14. テクリス登録について

受託者は、受注時又は変更時及び完了時において委託代金額が 100 万円以上の業務について、測量調査設計業務実績情報サービス（TECRIS）入力システムに基づき、監督員に登録内容の確認を受けた後に、（一財）日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

ただし、建築関係業務においては、対象外となる場合があるので監督員と協議すること。

また、（一財）日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が受託者に届いた際には、直ちに監督員に提出しなければならない。

登録申請の期限は、次のとおりとする。

- （1）受注時登録データの提出期限は、契約締結後 10 日以内とする。
- （2）完了時登録データの提出期限は、業務完了後 10 日以内とする。
- （3）施行中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から 10 日以内に変更データを提出しなければならない。
- （4）変更時と完了までの間が 10 日間に満たない場合は、監督員の承諾を得て変更時の提出を省略できるものとする。

#### 15. その他

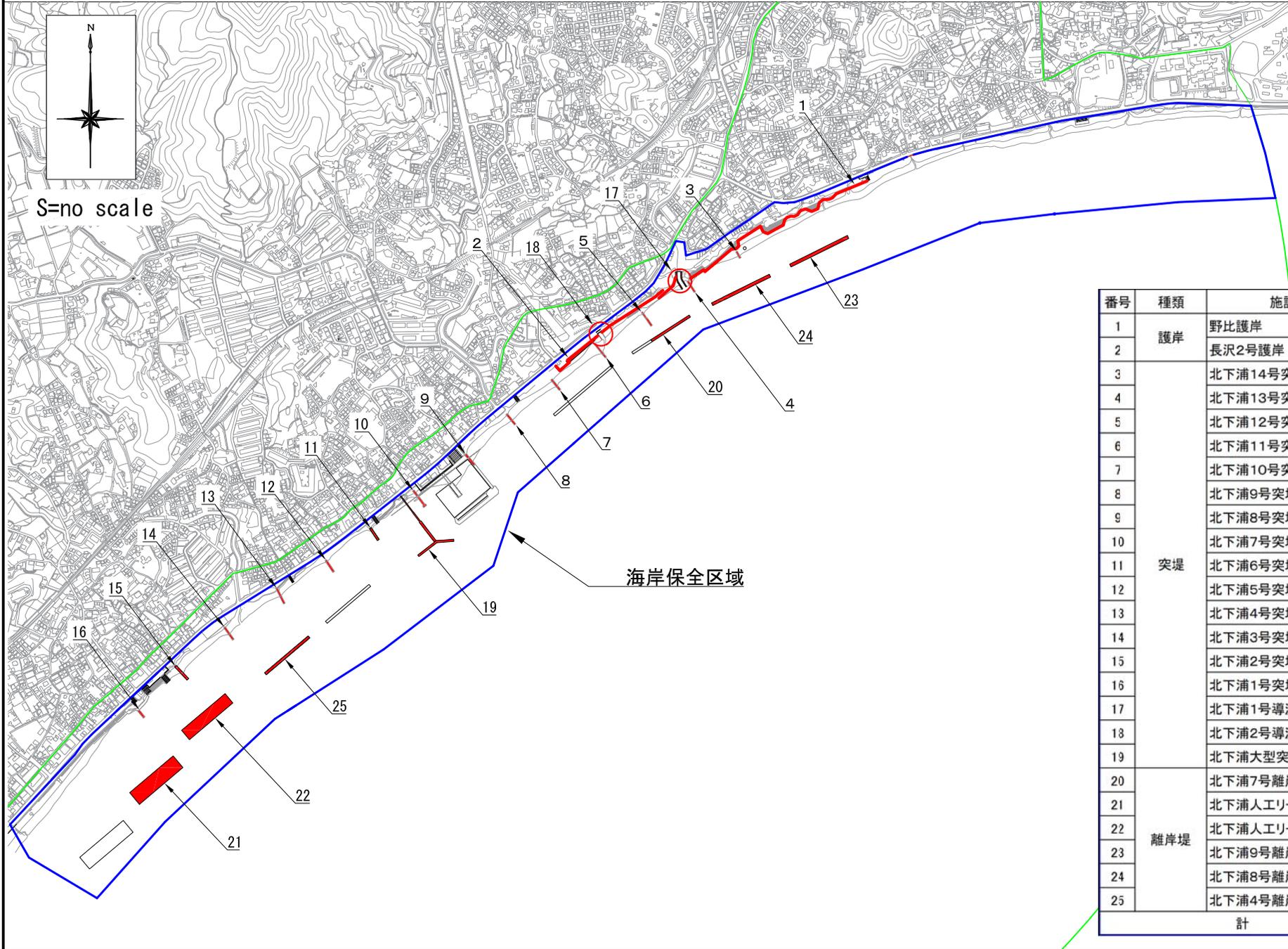
- （1）業務遂行にあたり必要な関係機関との協議用資料を作成すること。
- （2）業務開始前に業務計画書を作成し、監督員の承諾を得ること。
- （3）本業務より知りえた内容については、いかなる場合においても他に漏洩してはならない。
- （4）業務完了後に内容について誤りが認められる場合は、請負者は速やかに訂正を行うこと。
- （5）進捗状況等について監督員と密に連絡を取り、業務が円滑に履行できるよう配慮すること。
- （6）本仕様書に記載なき事項について疑義が生じた場合は監督員と協議のうえ決定すること。
- （7）観察結果は正確に記録するとともに写真撮影も合わせて行うこと。
- （8）繰越議決が否決された場合は、履行期間内で終えた業務まで出来形払いとする。
- （9）本業務は、以下の基準書等を使用し、積算している。

ア 漁港漁場関係工事積算基準	[全国漁港漁場協会 令和元年度版]
イ 維持管理計画書策定のための現地調査積算基準	[国土交通省 平成31年4月1日版]
ウ 維持管理計画書策定積算基準	[国土交通省 平成27年4月1日版]
エ 建設機械等損料表	[令和元年度版]
オ 港湾請負工事積算基準	[国土交通省港湾局 令和元年度版]

施設数量総括表

海岸名	施設No.	種類	施設名称	施設延長 (m)	1次点検			2次点検									
					陸上 (m)	海上 (m)	陸上 (m)	海上 (m)	陸開 (基)	測量							
										測距測角 (点)	整理計算 (点)	主要基準点設置 (点)	水準測量 (km)	縦断測量 (km)	UAV測量 (m)	港堤天端高 (点)	
長井漁港海岸	1	護岸	仮屋ヶ崎護岸1号	100.00	100.00		100.00			2	1	1	0.20	0.100	100.00		
	2		仮屋ヶ崎護岸2号	89.00	89.00		89.00							0.089	89.00		
	3		仮屋ヶ崎護岸3号	14.00	14.00		14.00			1	1	1	0.16	0.014	14.00		
	4		仮屋ヶ崎護岸4号	96.00	96.00		96.00							0.096	96.00		
	5		仮屋ヶ崎護岸5号	78.00	78.00		78.00							0.078	78.00		
	6		仮屋ヶ崎護岸6号	134.00	134.00		134.00			1	1	1	0.14	0.134	134.00		
	7		仮屋ヶ崎護岸7号	43.00	43.00		43.00			2	1	1	2.00	0.043	43.00		
	8	護岸	船揚場及び護岸	371.00	371.00		371.00			6	4	4	1.10	0.371	371.00		
	9	陸開	門扉A	2.50					1								
	10		門扉B	2.50					1								
	11		門扉C	4.50					1								
	12		門扉D	5.05					1								
佐島漁港海岸	1	護岸	秋谷2号護岸	90.00	90.00		90.00			2	2	2	0.19	0.090	90.00		
	2		芦名3号護岸	119.21	119.21		119.21			4	2	2	2.3	0.119	119.21		
久留和漁港海岸	1	離岸堤	久留和離岸堤	142.00	142.00		142.00			4	2	2	0.76	0.142	142.00		
秋谷漁港海岸	1	護岸	秋谷3号護岸	15.10	15.10		15.10			1	1	1	0.08	0.015	15.10		
	2		前田1号護岸	126.42	126.42		126.42			1	1	1	0.04	0.126	126.42		
	3	突堤	前田川導流堤	60.00	60.00		60.00			2	1	1	0.32	0.060			
	4		田中川導流堤	78.00	78.00		78.00			1	1	1	0.27	0.078			
	5	離岸堤	秋谷1号防波堤	30.00	30.00		30.00			2	1	1	0.04	0.030	30.00		
	6		秋谷2号防波堤	25.00	25.00		25.00			1	1	1	0.1	0.025	25.00		
北下浦漁港海岸	1	護岸	野比護岸	636.20	636.20		636.20			3	2	2	0.55	0.636	636.20		
	2		長沢2号護岸	427.30	427.30		427.30			1	1	1	0.10	0.427	427.30		
	3	突堤	北下浦14号突堤	40.00	40.00		40.00							0.040			
	4		北下浦13号突堤	50.00	50.00		50.00			1	1	1	0.04	0.050			
	5		北下浦12号突堤	50.00	50.00		50.00							0.050			
	6		北下浦11号突堤	50.00	50.00		50.00							0.050			
	7		北下浦10号突堤	50.00	50.00		50.00							0.050			
	8		北下浦9号突堤	50.00	50.00		50.00			1	1	1	0.15	0.050			
	9		北下浦8号突堤	50.00	50.00		50.00			1	1	1	0.20	0.050			
	10		北下浦7号突堤	49.50	49.50		49.50							0.050			
	11		北下浦6号突堤	49.75	49.75		49.75			1	1	1	0.15	0.050			
	12		北下浦5号突堤	50.00	50.00		50.00			1	1	1	0.14	0.050			
	13		北下浦4号突堤	50.00	50.00		50.00			1	1	1	0.11	0.050			
	14		北下浦3号突堤	50.00	50.00		50.00			1	1	1	0.06	0.050			
	15		北下浦2号突堤	50.00	50.00		50.00			1	1	1	0.16	0.050			
	16		北下浦1号突堤	40.00	40.00		40.00			2	1	1	0.15	0.040			
	17		北下浦1号導流堤	63.20	63.20		63.20			1	1	1	0.24	0.063			
	18		北下浦2号導流堤	30.00	30.00		30.00			1	1	1	0.23	0.030			
	19		北下浦大型突堤	255.00	255.00		255.00			1	1	1	0.10	0.255			
	20		離岸堤	北下浦7号離岸堤	120.00		120.00		120.00								120.00
	21	北下浦人工リーフ2号		150.00													4
	22	北下浦人工リーフ3号		150.00													4
	23	北下浦9号離岸堤		170.00		170.00		170.00								170.00	
	24	北下浦8号離岸堤		170.00		170.00		170.00								170.00	
	25	北下浦4号離岸堤		150.00		150.00		150.00								150.00	
合計			46施設	4,626.23	3,701.68	610.00	3,701.68	610.00	4.00	47.00	35.00	35.00	10.08	3.70	3146.23	8.00	

# 北下浦漁港海岸 平面図



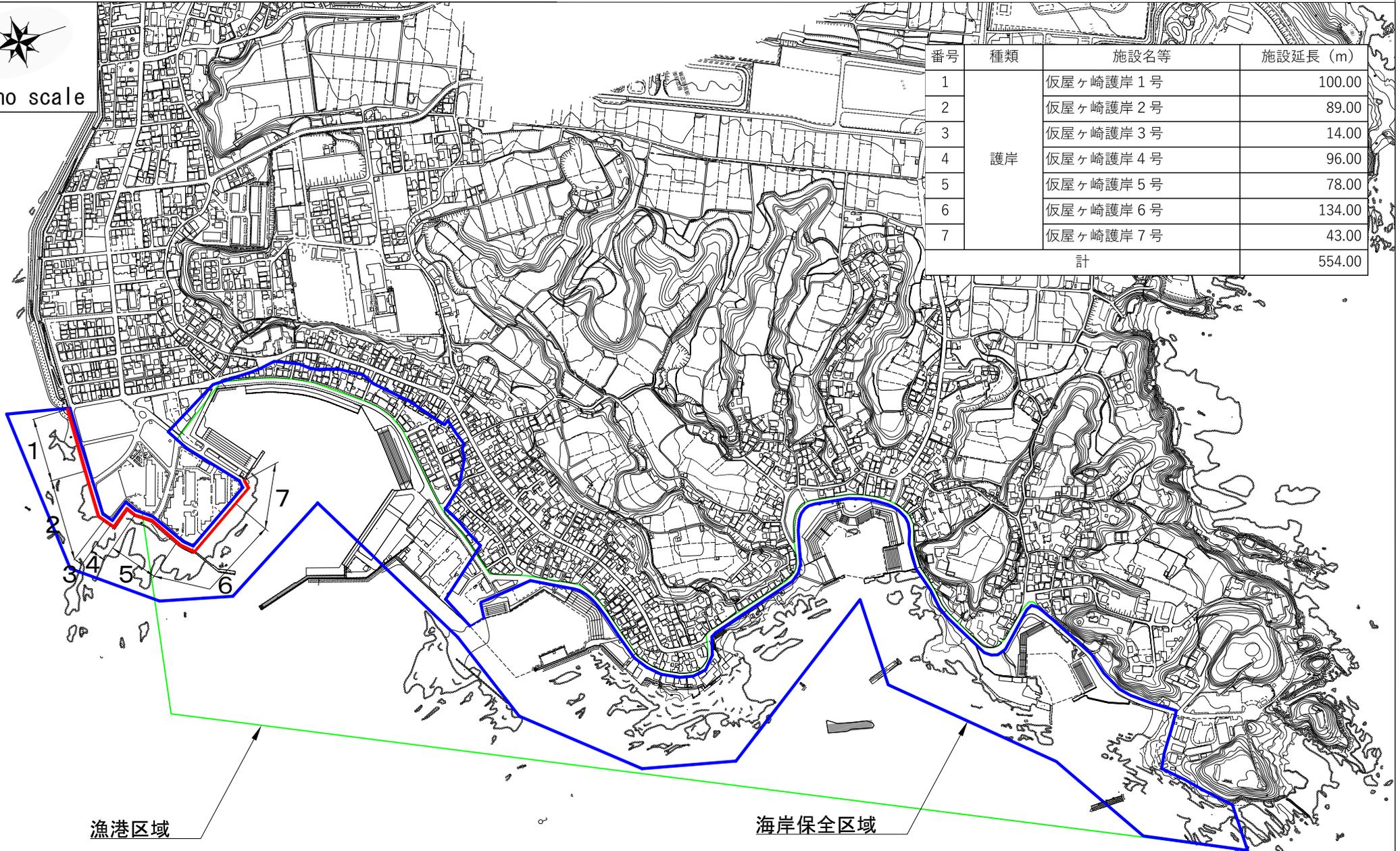
番号	種類	施設名等	施設延長 (m)
1	護岸	野比護岸	636.20
2		長沢2号護岸	427.30
3	突堤	北下浦14号突堤	40.00
4		北下浦13号突堤	50.00
5		北下浦12号突堤	50.00
6		北下浦11号突堤	50.00
7		北下浦10号突堤	50.00
8		北下浦9号突堤	50.00
9		北下浦8号突堤	50.00
10		北下浦7号突堤	49.50
11		北下浦6号突堤	49.75
12		北下浦5号突堤	50.00
13		北下浦4号突堤	50.00
14		北下浦3号突堤	50.00
15		北下浦2号突堤	50.00
16		北下浦1号突堤	40.00
17		北下浦1号導流堤	63.20
18		北下浦2号導流堤	30.00
19	北下浦大型突堤	255.00	
20	離岸堤	北下浦7号離岸堤	120.00
21		北下浦人工リーフ2号	150.00
22		北下浦人工リーフ3号	150.00
23		北下浦9号離岸堤	170.00
24		北下浦8号離岸堤	170.00
25	北下浦4号離岸堤	150.00	
計			3000.95

# 長井漁港海岸 平面図 (1)



S= no scale

番号	種類	施設名等	施設延長 (m)
1	護岸	仮屋ヶ崎護岸 1号	100.00
2		仮屋ヶ崎護岸 2号	89.00
3		仮屋ヶ崎護岸 3号	14.00
4		仮屋ヶ崎護岸 4号	96.00
5		仮屋ヶ崎護岸 5号	78.00
6		仮屋ヶ崎護岸 6号	134.00
7		仮屋ヶ崎護岸 7号	43.00
計			554.00



漁港区域

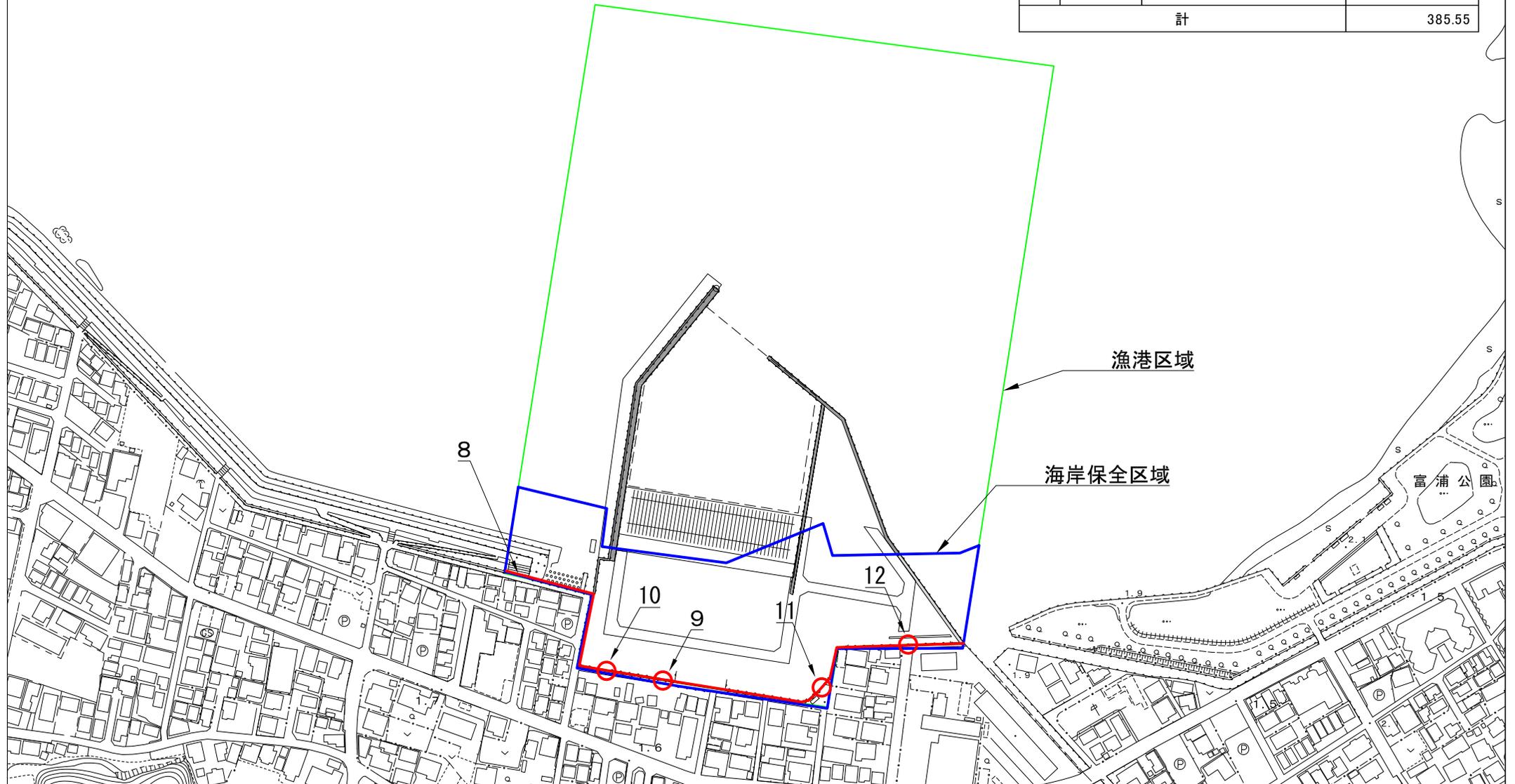
海岸保全区域

# 長井漁港海岸 平面図 (2)



S= no scale

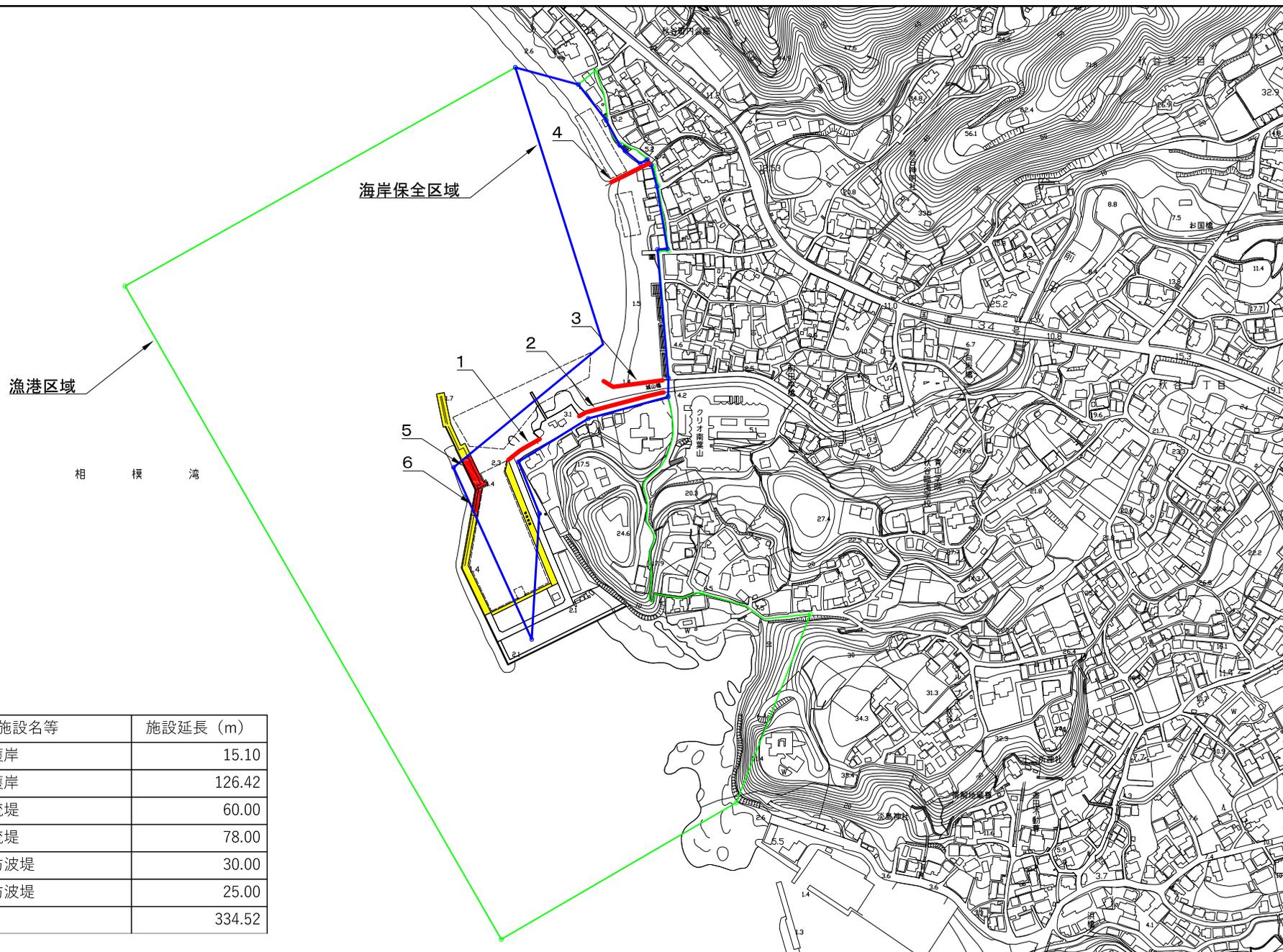
番号	種類	施設名等	施設延長(m)
8	護岸	船揚場及び護岸	371.00
9	陸閘	門扉A	2.50
10		門扉B	2.50
11		門扉C	4.50
12		門扉D	5.05
計			385.55



# 秋谷漁港海岸 平面図



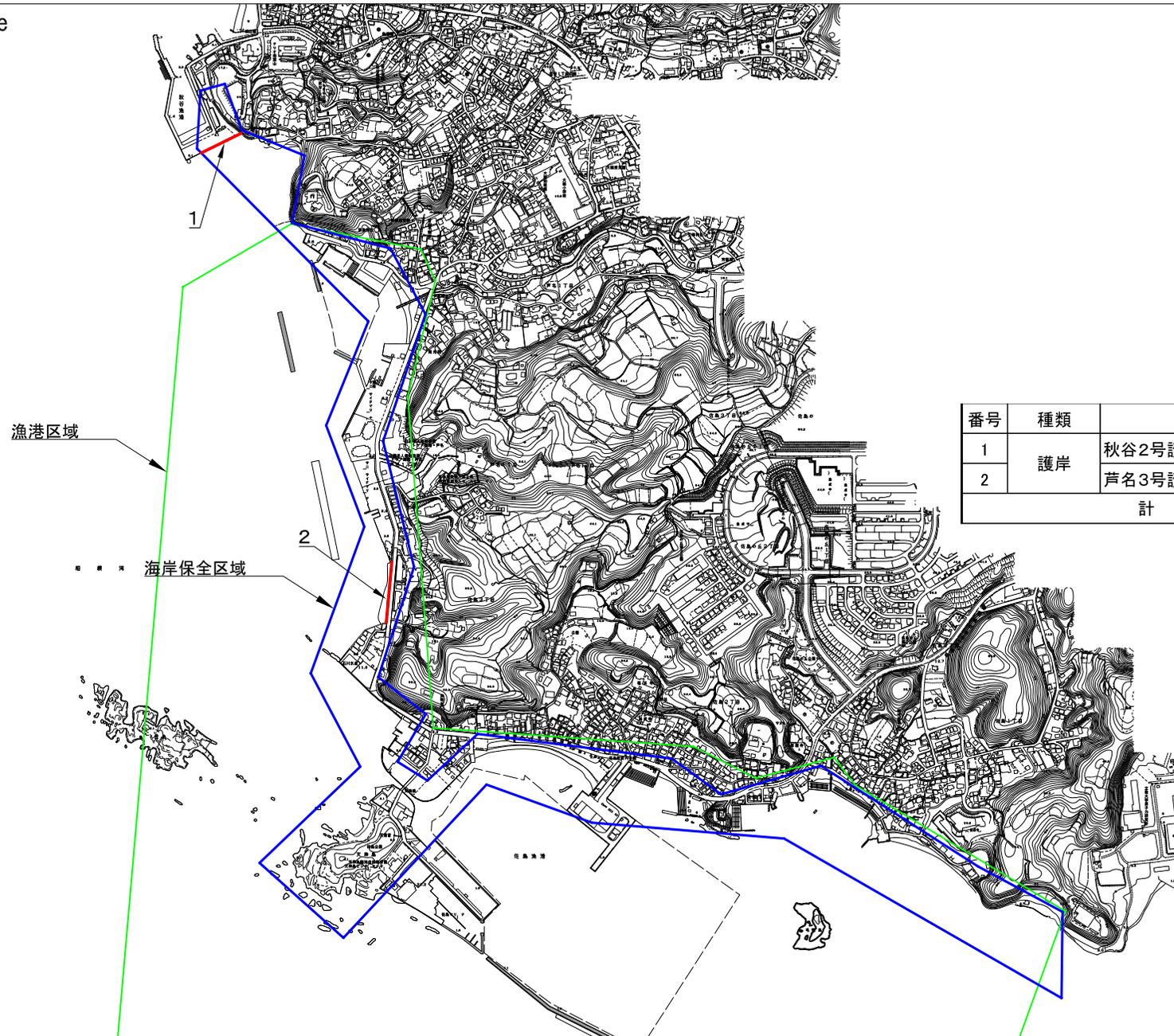
S=no scale



番号	種類	施設名等	施設延長 (m)
1	護岸	秋谷 3号護岸	15.10
2		前田 1号護岸	126.42
3	突堤	前田川導流堤	60.00
4		田中川導流堤	78.00
5	離岸堤	秋谷 1号防波堤	30.00
6		秋谷 2号防波堤	25.00
計			334.52

# 佐島漁港海岸 平面図

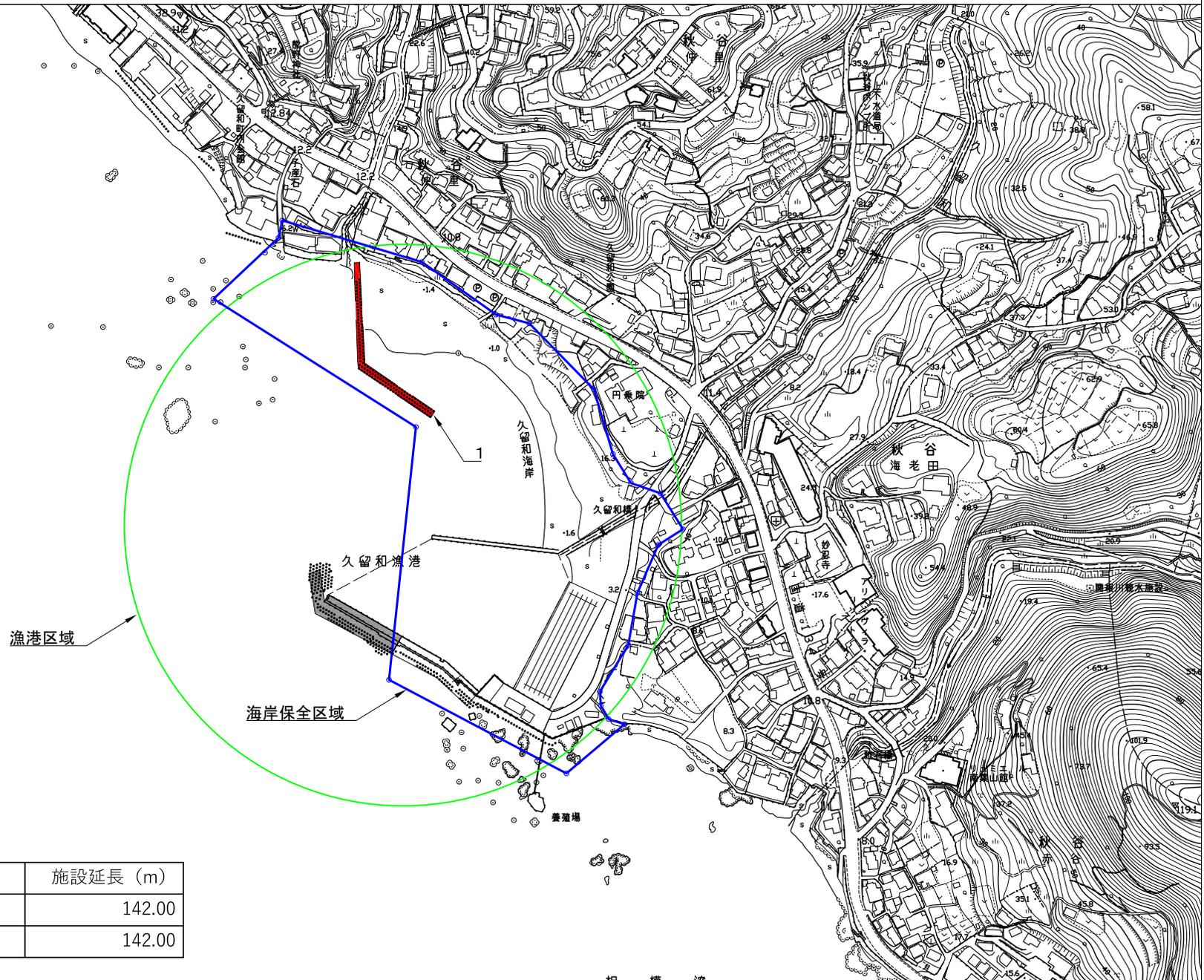
S = no scale



番号	種類	施設名等	施設延長(m)
1	護岸	秋谷2号護岸	90.00
2		芦名3号護岸	119.21
計			209.21

# 久留和漁港海岸 平面図

S= no scale



番号	種類	施設名等	施設延長 (m)
1	離岸堤	久留和離岸堤	142.00
計			142.00


令和 01 年度 設 計 積 算 書 表 紙 ( 当 初 )

設 計 書 番 号	年度 01	
事 業 所 名	横須賀市港湾部	
( 工 事 ・ 業 務 ) 名	令和元年度横須賀沿岸海岸保全施設長寿命化計画策定業務	
( 工 事 ・ 業 務 ) 簡 所	横須賀市長沢1丁目ほか	
( 河 川 ・ 路 線 ・ 区 域 ) 名		
単 価 採 用 地 区 名	横須賀	
事 業 区 分		
工 期	240 日間	
設 計 金 額	( 円 )	
	円	
設 計 概 要		
( 起 工 ・ 変 更 ) 理 由		

令和 01 年度 設 計 積 算 書 表 紙 ( 当 初 )

<支出科目>

款	07 農林水産業費
項	02 水産業費
目	04 漁港施設整備費
節	13 委託料
細節	58 業務委託料 [建設目]

<合併区分情報>

合併処理設定	しない	
	区 分 1	
	区 分 2	
	区 分 3	
	区 分 4	
	区 分 5	
	区 分 6	
	区 分 7	
	区 分 8	
	区 分 9	

<全体金額情報>

	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額	増減 (d)-(b1) or (b2)	備 考
		前回変更請負額(b2)		(d)=(b1)/(a)×(c)		
業務費						
業務価格						
消費税等相当額						

令和 01 年度 積算諸条件調書( 当初 )

経費等情報	レ	設計業務	委託先/α、β	建設コンサルタント/α=35%、β=35%		
	レ	測量業務				
		磁気探査業務	委託先/α、β			
		土質調査業務	施工管理費			
		土質調査業務(解析)	委託先/α、β			
	係数ランク			ランク 3		
	[港湾]設計業務等標準積算基準書 適用年版			令和01年度 適用		
	資材等単価表 適用年版			令和02年1月1日基準		
積算数量等情報	名称		採用数量	単位	備考	

(その他情報欄)

# 本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
設計業務							
計画・開発・調査等業務			1	式			
長寿命化計画策定			1	式			
長寿命化計画			1	式			第 1001 号 内訳書
直接経費			1	式			第 1002 号 内訳書
直接原価計			1	式			
その他原価			1	式			
一般管理費等			1	式			
設計業務価格			1	式			
測量業務							
測量業務			1	式			
施設現況調査			1	式			
初回点検			1	式			第 2001 号 内訳書

# 本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
直接経費							第 2002 号 内訳書
			1	式			
直接測量費計							
			1	式			
諸経費							
			1	式			
測量業務価格							
			1	式			
合計業務価格							
			1	式			
消費税及び地方消費税相当額							
			1	式			
業務委託料							
			1	式			

第1001号 内訳書  
長寿命化計画

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0010) 計画準備	1	式			第1001号下内
(AMA0020) 資料収集整理	1	式			第1002号下内
(AMA0030) 点検結果及び将来の防護機能の評価	1	式			第1003号下内
(AMA0040) 点検に関する計画の立案	1	式			第1004号下内
(AMA0050) 修繕等に関する計画の立案	1	式			第1005号下内
(AMA0060) 長寿命化計画の作成	1	式			第1006号下内
(AMA0070) データベースの整備・登録	1	式			第1007号下内
(AMA0080) 成果	1	式			第1008号下内
(AMA0090) 協議・報告	1	式			第1009号下内
(AMA0100) 照査	1	式			第1010号下内
合 計					

第1002号 内訳書  
直接経費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0110) 直接経費	1	式			第1011号下内
合 計					

第2001号 内訳書  
初回点検

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0130) 調査・測量準備	1	式			第2001号下内
(AMA0140) 一次点検	1	式			第2002号下内
(AMA0150) 二次点検	1	式			第2003号下内
(AMA0160) 成果	1	式			第2004号下内
合 計					

第2002号 内訳書  
直接経費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0120) 直接経費	1	式			第2005号下内
合 計					

第1001号 下位内訳書  
AMA0010 計画準備

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0020) 計画準備	1	式			第1001号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1002号 下位内訳書  
AMA0020 資料収集整理

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0030) 資料収集整理	5	海岸			第1002号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1003号 下位内訳書  
AMA0030 点検結果及び将来の防護機能の評価

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0040) 点検結果及び将来の防護性能の評価	1	式			第1003号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1004号 下位内訳書  
 AMA0040 点検に関する計画の立案

1 式 当り  
 適用年版 T0201  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0050) 点検に関する計画の立案	1	式			第1004号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1005号 下位内訳書  
 AMA0050 修繕等に関する計画の立案

1 式 当り  
 適用年版 T0201  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0060) 修繕等に関する計画の立案	1	式			第1005号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1006号 下位内訳書  
 AMA0060 長寿命化計画の作成

1 式 当り  
 適用年版 T0201  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0070) 長寿命化計画の作成	1	式			第1006号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1007号 下位内訳書  
 AMA0070 データベースの整備・登録

1 式 当り  
 適用年版 T0201  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0080) データベースの整備・登録	1	式			第1007号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1008号 下位内訳書  
 AMA0080 成果

1 式 当り  
 適用年版 T0201  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0090) 報告書作成	1	式			第1008号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1009号 下位内訳書  
 AMA0090 協議・報告

1 式 当り  
 適用年版 T0201  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0100) 事前協議	1	回			第1009号単価表
(SJ0110) 中間報告	2	回			第1010号単価表
(SJ0120) 最終報告	1	回			第1011号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1010号 下位内訳書  
AMA0100 照査

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0130) 照査	1	式			第1012号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1011号 下位内訳書  
AMA0110 直接経費

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0230) 事務用品費	1	式			第1013号単価表
(SJ0240) 業務成果品費	1	式			第1014号単価表
(SJ0250) 旅費交通費	1	式			第1015号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第2001号 下位内訳書  
 AMA0130 調査・測量準備

1 式 当り  
 適用年版 T0201  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0010) 調査準備	1	式			第2001号単価表
(DH501390) 機材運搬(2往復当り)	1	式			第2002号単価表
(DH501400) 踏査	1	式			第2004号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第2002号 下位内訳書  
 AMA0140 一次点検

1 式 当り  
 適用年版 T0201  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0140) 陸上目視調査(一次点検)	3,701	m			第2006号単価表
(SJ0150) 海上目視調査(一次点検)	610	m			第2007号単価表
合 計					
	1	式			円/式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0160) 陸上目視調査 (二次点検)	3,701	m			第2008号単価表
(SJ0170) 海上目視調査 (二次点検)	610	m			第2009号単価表
(SJ0180) 陸間調査	4	基			第2010号単価表
(DH501420) 測角・測距	47	点			第2011号単価表
(SJ0260) 整理計算	35	点			第2012号単価表
(DH501440) 主要基準点設置	35	点			第2013号単価表
(DH501460) 水準測量	10	km			第2014号単価表
(DH501600) 縦断・横断測量	3.7	km			第2015号単価表
(SJ0210) UAV測量	3,146	m			第2016号単価表
(SJ0220) 潜堤天端高測量	8	地点			第2017号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第2004号 下位内訳書  
AMA0160 成果

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0270) 報告書作成	1	式			第2018号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第2005号 下位内訳書  
AMA0120 直接経費

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0190) 業務成果品費 初回点検（製本部数2部）	1	式			
合 計					
	1	式			円/式

第1001号 単価表  
SJ0020 計画準備

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師	1	人			
(R0403) 技師 (A)	1	人			
(R0405) 技師 (C)	2	人			
(R0406) 技術員	1	人			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第1002号 単価表  
SJ0030 資料収集整理

1 海岸 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)	1	人			
(R0405) 技師 (C)	1.5	人			
合 計					
	1	海岸			整数止め切捨て 円/海岸

第1003号 単価表  
 SJ0040 点検結果及び将来の防護性能の評価

1 式 当り  
 適用年版 T0201  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0080) 点検結果及び将来の防護機能の評価	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第1004号 単価表  
 SJ0050 点検に関する計画の立案

1 式 当り  
 適用年版 T0201  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0090) 点検に関する計画の立案	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第1005号 単価表  
 SJ0060 修繕等に関する計画の立案

1 式 当り  
 適用年版 T0201  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0100) 修繕等に関する計画の立案	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第1006号 単価表  
 SJ0070 長寿命化計画の作成

1 式 当り  
 適用年版 T0201  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0110) 長寿命化計画の作成	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第1007号 単価表  
 SJ0080 データベースの整備・登録

1 式 当り  
 適用年版 T0201  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0120) データベースの整備・登録 海岸保全施設管理データベース	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第1008号 単価表  
SJ0090 報告書作成

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師	1.5	人			
(R0403) 技師 (A)	1.5	人			
(R0405) 技師 (C)	2	人			
(R0406) 技術員	2	人			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第1009号 単価表  
SJ0100 事前協議

1 回 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)	1	人			
(R0405) 技師 (C)	1	人			
合 計					
	1	回			整数止め切捨て 円/回

第1010号 単価表  
SJ0110 中間報告

1 回 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)	1	人			
(R0405) 技師 (C)	1	人			
合 計					
	1	回			整数止め切捨て 円/回

第1011号 単価表  
SJ0120 最終報告

1 回 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師	1	人			
(R0403) 技師 (A)	1	人			
(R0405) 技師 (C)	1	人			
合 計					
	1	回			整数止め切捨て 円/回

第1012号 単価表  
SJ0130 照査

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0130) 照査	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第1013号 単価表  
SJ0230 事務用品費

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0170) 事務用品費	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第1014号 単価表  
SJ0240 業務成果品費

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0180) 業務成果品費 長寿命化計画 (製本部数2部)	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第1015号 単価表  
 SJ0250 旅費交通費

1 式 当り  
 適用年版 T0201  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0010) 旅費交通費	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第2001号 単価表  
 SJ0010 調査準備

1 式 当り  
 適用年版 T0201  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0602) 測量主任技師	0.5	人			[1]
(R0603) 測量技師	1	人			[1]
(R0604) 測量技師補	2	人			[1]
(R0605) 測量助手	1	人			[1]
(ZS7H30020) 事務用品費 労務費の% Σ[1] * 0.01	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第2002号 単価表  
DH501390 機材運搬(2往復当り)

1 式 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0612) 測量補助員		人			[1]
(DHT20450) トラック2t積		日			第2003号単価表 [1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ [1] * 0.01	1	式			
合 計					
	1	式			円/式
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
J01 往復平均距離 1 25km未満					

第2003号 単価表  
DHT20450 トラック2t積

1 日 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010090) -00001 軽油 1.2号		L			
(R0115) 運転手(一般)		人			
(M302620000) トラック[普通型] 2t積		時間	【損料】		
(M302620000) トラック[普通型] 2t積		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT22620) 交通車ライトバン 2L		日			第2005号単価表 [1]
(R0602) 測量主任技師		人			[1]
(R0603) 測量技師		人			[1]
(R0604) 測量技師補		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ [1] * 0.01	1	式			
合 計					
	1	式			円/式
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 施工区分	1		陸上		
J02 踏査方法	1		標準		
J03 踏査距離	4		3km以上～ 4km未満		
J05 踏査日数			日		
J06 交通船日数			日		

第2005号 単価表  
DHT22620 交通車ライトバン 2L

1 日 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010050) -00002 ガソリン レギュラー		L			
(M304035000) ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量2.0L		時間	【損料】		
(M304035000) ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量2.0L		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 運転日当りの運転時間		1		2時間	

第2006号 単価表  
SJ0140 陸上目視調査 (一次点検)

1 m 当り  
適用年版 T0201  
(上段: 前 回 下段: 今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0020) 陸上目視調査 一次点検	1	m			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第2007号 単価表  
 SJ0150 海上目視調査（一次点検）

1 m 当り  
 適用年版 T0201  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0030) 海上目視調査 一次点検	1	m			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第2008号 単価表  
 SJ0160 陸上目視調査（二次点検）

1 m 当り  
 適用年版 T0201  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0040) 陸上目視調査 二次点検	1	m			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第2009号 単価表  
 SJ0170 海上目視調査（二次点検）

1 m 当り  
 適用年版 T0201  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0050) 海上目視調査 二次点検	1	m			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第2010号 単価表  
SJ0180 陸閘調査

1 基 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0140) 陸閘調査	1	基			
合 計					
	1	基			整数止め切捨て 円／基

第2011号 単価表  
DH501420 測角・測距

10.2 点 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT22620) 交通車ライトパン 2L		日			第2005号単価表 [1]
(R0603) 測量技師		人			[1]
(R0604) 測量技師補		人			[1]
(R0605) 測量助手		人			[1]
(Y30M023300) -00003 測量機器 トータルステーション(20秒読み)		日			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ [1] * 0.01	1	式			
合 計					
	1	点			円／点

条 件 名 称	入 力 値	条 件 値
J01 平均移動距離区分	3	100m以上～150m未満
J02 現場条件区分	1	影響なし
J03 作業時間区分	1	影響なし

第2012号 単価表  
SJ0260 整理計算

30 点 当り  
適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0603) 測量技師					[1]
	1	人			0010
(R0604) 測量技師補					[1]
	1	人			0020
(R0605) 測量助手					[1]
	1	人			0030
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% $\Sigma [1] * 0.01$					
	1	式			0040
合 計					
	1	点			整数止め切捨て 円/点

第2013号 単価表  
DH501440 主要基準点設置

11.7 点 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT22620) 交通車ライトパン 2L		日			第2005号単価表 [1]
(R0603) 測量技師		人			[1]
(R0604) 測量技師補		人			[1]
(R0605) 測量助手		人			[1]
(Y300201900) -00004 金属鋸 7mm×15mm×80mm		本			[1]
	11.7				
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.01		式			
	1				
合 計					
		点			円/点
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 標識区分	2		金属製測点標		
J03 平均移動距離区分	2		徒歩:100m以上~200m未満		
J04 現場条件区分	1		影響なし		
J05 作業時間区分	1		影響なし		

第2014号 単価表  
DH501460 水準測量

3.6 km 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT22620) 交通車ライトバン 2L		日			第2005号単価表 [1]
(R0603) 測量技師		人			[1]
(R0604) 測量技師補		人			[1]
(R0605) 測量助手		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.01	1	式			
合 計					
	1	km			円/km
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 現場条件区分	1		影響なし		
J02 作業時間区分	1		影響なし		

第2015号 単価表  
DH501600 縦断・横断測量

3.8 km 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT22620) 交通車ライトバン 2L		日			第2005号単価表 [1]
(R0603) 測量技師		人			[1]
(R0604) 測量技師補		人			[1]
(R0605) 測量助手		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ [1] * 0.01	1	式			
合 計					
	1	km			円/km
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 測量区分		1	縦断測量		
J02 現場条件区分		2	やや影響あり		
J03 作業時間区分		1	影響なし		

第2016号 単価表  
SJ0210 UAV測量

1 m 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0060) UAV測量	1	m			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第2017号 単価表  
SJ0220 潜堤天端高測量

1 地点 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0070) 潜堤天端高測量	1	地点			
合 計					
	1	地点			整数止め切捨て 円/地点

第2018号 単価表  
SJ0270 報告書作成

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0602) 測量主任技師	1.5	人			[1]
(R0603) 測量技師	3.5	人			[1]
(R0604) 測量技師補	4.5	人			[1]
(R0605) 測量助手	8	人			[1]
(ZS7H30020) 事務用品費 労務費の% Σ[1] * 0.01	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

登 録 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TJ0010	旅費交通費	式	T0201	10,620	特殊単価等	一般管理費のみ対象	部独自単価
TJ0020	陸上目視調査 一次点検	m	T0201	62	特殊単価等	直接経費、 諸経費対象	見積り
TJ0030	海上目視調査 一次点検	m	T0201	108	特殊単価等	直接経費、 諸経費対象	見積り
TJ0040	陸上目視調査 二次点検	m	T0201	427	特殊単価等	直接経費、 諸経費対象	見積り
TJ0050	海上目視調査 二次点検	m	T0201	612	特殊単価等	直接経費、 諸経費対象	見積り
TJ0060	UAV測量	m	T0201	1,379	特殊単価等	直接経費、 諸経費対象	見積り
TJ0070	潜堤天端高測量	地点	T0201	20,159	特殊単価等	直接経費、 諸経費対象	見積り
TJ0080	点検結果及び将来の防護機能の評価	式	T0201	754,400	特殊単価等	設計 全経 費の対象	見積り
TJ0090	点検に関する計画の立案	式	T0201	754,400	特殊単価等	設計 全経 費の対象	見積り
TJ0100	修繕等に関する計画の立案	式	T0201	2,456,600	特殊単価等	設計 全経 費の対象	見積り
TJ0110	長寿命化計画の作成	式	T0201	928,300	特殊単価等	設計 全経 費の対象	見積り
TJ0120	データベースの整備・登録 海岸保全施設管理データベース	式	T0201	716,300	特殊単価等	一般管理費 のみ対象	見積り
TJ0130	照査	式	T0201	161,400	特殊単価等	設計 全経 費の対象	見積り
TJ0140	陸間調査	基	T0201	23,038	特殊単価等	直接経費、 諸経費対象	見積り
TJ0170	事務用品費	式	T0201	58,316	特殊単価等	一般管理費 のみ対象	部独自単価
TJ0180	業務成果品費 長寿命化計画（製本部数2部）	式	T0201	100,000	特殊単価等	一般管理費 のみ対象	部独自単価
TJ0190	業務成果品費 初回点検（製本部数2部）	式	T0201	200,000	特殊単価等	直接経費、 諸経費対象	部独自単価
Y300201900 -00004	金属鋸 7mm×15mm×80mm	本	T0201	40	資材単価	直接経費、 諸経費対象	
Y30M023300 -00003	測量機器 トータルステーション(20秒読み)	日	T0201	1,940	資材単価	直接経費、 諸経費対象	
Z304010050 -00002	ガソリン レギュラー	L	T0201	130	資材単価	直接経費、 諸経費対象	
Z304010090 -00001	軽油 1.2号	L	T0201	115	資材単価	直接経費、 諸経費対象	